令和5年度　一学年「現代の国語」　二学期中間考査

二　シンキングツールについて次の問題に答えなさい。

問「将来、生活をするならどちらがいいか」について、A「都会」、B「田舎」の対比で表を構成し、AかBかを選んで自分の主張につなげなさい。

ただし、例を参考にして、条件1～3に従って作成すること。

条件1　対比する観点は2つ以上作ること
条件2　観点に対するAとBの対比が適切であること
条件3　対比することで主張に説得力が生まれていること

A 都会	将来生活をするならどちらがいいか	B 田舎
以上のことから		

参考例

条件1

お弁当	学校での昼食	給食
冷たい **作ってから時間が経過**	**温かさ**	**温かい** **出来たてが食べられる**
栄養が偏ることもある	**栄養**	**栄養士がメニューを考えているので完璧**
家庭の味 **自分の好きな物が頼める**	**魅力**	**郷土料理や世界の料理、季節の料理なども出る**
以上のことから、 **栄養満点で出来たての温かい料理が食べられ、メニューの内容も幅広い「給食」が学校での昼食としてふさわしいと考える。**		

条件2

条件3

〈本資料について〉

この資料は、令和５年１１月７日（火）に行った公開授業（「共同性の幻想」）の評価問題です。２学期期末考査の問題の一部となっています。

設問ごとに「知識・技能」に関わる問題は【知技】、「思考・判断・表現」に関わる問題は【思判表】と記載しています。

令和五年度　二年Ｂ組　論理国語　二学期期末考査

（　　）組（　　）番

名前（　　）

一　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

（著作権の関係により、本文は記載していません。）

（設問）

問1　線部a～nについて、漢字は読みをひらがなで書き、カタカナは漢字に書き改めなさい。【知技】

（確認用）a　ハイジョ　b　陥っている　c　目の当たり

d　捉え直して　e　オびて　f　引きサかれて

g　コウソクカ　h　作法

問2　本文中に出てくる、枠で囲まれた太字の語句、Ⅰ～Ⅳについて、本文中の意味として最も適切なものをそれぞれア～ウから選び、記号で答えなさい。【知技】

Ⅰ「相互扶助」

ア　一方的に助け出すこと。

イ　お互いに助け合うこと。

ウ　お互いに自立すること。

Ⅱ「媒介」

ア　複数のものの間に立って、観察を続けること。

イ　複数のものの間に立って、争いを起こすこと。

ウ　複数のものの間に立って、橋渡しをすること。

Ⅲ「表裏一体」

ア　二つの事柄が、切り離せない深い関係にあること。

イ　二つの事柄が、もとは一つの同じものであること。

ウ　二つの事柄が、異なるかけ離れた関係にあること。

Ⅳ「とりわけ」

ア　ことに

イ　たとえば

ウ　おそらく

問3　線部①「いつも関係を密にしていないと、」とあるが、これはどういうことか。次の選択肢から適当なものを選び、記号で答えなさい。【思判表】

ア　常に緊張した状態を保っていないと

イ　常にいっしょに行動をしていないと

ウ　常に心が安らぐ状態にしておかないと

エ　いつも相手の幸せを願っていないと

問4　線部②「心が休まらない状態」になるのはなぜか。それを説明した次の文の［①］・［②］に当てはまる言葉を、それぞれ本文から漢字二字で抜き出しなさい。【思判表】

いっしょにいて（　　）という感情よりも、いっしょにいないと（　　）だという気持ちのほうが大きいから。

問5　線部③「そのような関係性」とは、どのような関係性か。その仕組みが述べられている部分を本文中から八十字以内で抜き出し、初めと終わりの五字を答えなさい。【思判表】

問6　線部④「ネオ共同性」と同じ意味で用いられている言葉を本文中から十二字で抜き出しなさい。【思判表】

問7　線部⑤「かつての伝統的社会と現代社会」における「ソフト的部分を支えるはずの現実的根拠」とは何か。「かつての伝統社会」と「現代社会」のそれぞれについて、本文中から十一字で抜き出しなさい。【思判表】

問8　線部⑥「その結果」がさす一文を本文から抜き出し、最初の五文字で答えなさい。【思判表】

問9　線部⑦「人間が持つ『社会的性格』」についての説明として、あてはまらないものはどれか。次から選び、記号で答えなさい。

ア　行動の基準を主体的な判断や良心に委ねない「伝統指向型」は、近代以前の社会における典型的な性格で、「ムラ的共同性」に対応する。

イ　「伝統指向型」と「他人指向型」はどちらも行動の基準を自分中心にせず、それゆえ集団内にある種の同調圧力を生み出す性格である。

ウ　権威への信頼感や恥の意識を内面に抱え、それをもとに自分の行動の基準を決める「内部指向型」は、近代の形成期に顕著な性格である。

エ　「ネオ共同性」に対応する「他人指向型」は現代人によく見られる性格で、自分の行動の基準を他人との同調性に求める傾向が強い。

【思判表】

問10　線部⑧「類型」の同義語を本文中から三字で抜き出しなさい。【思判表】

問11　線部⑨「そこ」の指示内容を、本文中から十字で抜き出しなさい。【思判表】

問12　線部⑩「『いっしょにいる、いっしょでいる』」とあるが、次のア～エは、それぞれ「いっしょにいる」、「いっしょでいる」のどちらか。当てはまるほうの解答欄（かいとうらん）に記号を書きなさい。【思判表】

ア　近くに住んでいるときは仲がよかったが、離れた所へ引っ越してからは疎遠になった。

イ　みんなで勉強していたのに、自分だけが合格してしまって、なんだか寂しさを感じる。

ウ　いきなりできた店よりも、昔からなじみのある店のほうで買い物をしたいと思う。

エ　警察官として志を同じくする仲間だからこそわかり合える部分があるのだと思う。

問13　線部⑪「現代社会における人間の共同性」を生み出したのは社会のどのような変化か。本文中から七字で抜き出しなさい。【思判表】

問14　線部⑫「現代社会（げんだいしゃかい）におけるこうした共同性（きょうどうせい）の二重（にじゅう）の成（な）り立（た）ち」とあるが、このことを「伝統的社会」と「現代社会」で比較した次のTチャートの［A］～［D］に適切な語句を、下の選択肢（せんたくし）ア～エから選び、記号で答えなさい。【思判表】

伝統的社会		現代社会
直接的	人間関係 (直接的か間接的か)	間接的
	媒介するもの	貨幣
A	関係の対象 (どんな人たちか)	B
直接的な依存関係	生活の基盤 (どんな関係か)	間接的な依存関係
C	生活する上で 重視するもの	D
	精神面	C

〈選択肢〉

ア　目に見えない不特定の人たち

イ　目に見える特定の人たち

ウ　個人の活動の自由や多面化

エ　みんな同じ＝同質性

問15　線部⑬「こうした経験」について、それを説明した次の文の［　　］の部分にあてはまるように、本文中から四十字以内で抜き出し、最初の六字を答えなさい。【思判表】

［　　］経験。

問16　線部⑭「並存性（へいぞんせい）の重視（じゅうし）」について、現代社会において「並存性（へいぞんせい）」が実現できるとしたら、どのような方法が考えられるか。私たちの日常生活に即（そく）して、具体的なあり方を八十字以上、百字以内で書きなさい。【思判表】

問17　線部「同質性（どうしつせい）から並存性（へいぞんせい）へ」を、本文中の語句を用いて四十五字以内でわかりやすく言い換えなさい。【思判表】

問18　本文の作者名を次のア～ウの中から選び、記号で答えなさい。【知技】

ア　村上春樹　　イ　浜矩子　　ウ　菅野仁